

事務事業	12006	糟屋地区環境衛生連絡会参画事業	担当課	生活安全課	担当係	生活環境係
------	-------	-----------------	-----	-------	-----	-------

計画期 画期 体計 系画	施策	13	ごみの減量と資源再利用を進め環境にやさしいまちをつくる	予算 科目	会計		
	取り組み方針	380	ごみ処理環境を維持する		款		
法令根拠条例等				個別計画			

実施期間	<input type="checkbox"/> 30年度のみ	<input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返	-	年度より開始	<input type="checkbox"/> 期間限定(複数年)	年度~	年度
------	---------------------------------	---	---	--------	------------------------------------	-----	----

【事業の目的・内容】(改行は、「Alt」+「Enter」で行ってください)		<input type="checkbox"/> 2次評価会議に提出します (左にチェックを入れる)
粕屋地区1市7町で環境課長会並びに環境衛生主任者会を開催している。課長会では新たな環境問題に対して共通の認識をもち、問題の解決に向けて必要に応じ会議を開催している。主任者会では担当者が集まり、実務的な話し合いの中で情報の共有化を図り、問題解決に向けて取り組みを行っており、定期的に会議を開催している。		
【業務内容(町職員の仕事内容)】(改行は、「Alt」+「Enter」で行ってください)		
定期的な会議への出席し、情報の共有化を図り、問題解決に向けて取り組みを行っている。		
		千円
		千円
		千円
		千円
		千円

1 現状把握の部(DO)

(1) 事務事業の目的と指標

事務事業の目的	① 手段(主な活動)	30年度に行った主な活動(※箇条書きで記入) 課長会及び主任者会の開催により情報交換	④ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)																																
	② 対象(誰、何を対象にしているのか)	粕屋地区環境課長会 粕屋地区環境衛生主任者会	⑤ 対象指標(対象の大きさを表す指標)																																
	③ 意図(この事業で、対象をどのような状態にしたいのか)	問題点を解決する。	⑥ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)																																
			<table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>31年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ア 会議開催数</td> <td>回</td> <td>0</td> <td>3</td> <td>5 (見込)</td> </tr> <tr> <td>イ</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(見込)</td> </tr> <tr> <td>ウ</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(見込)</td> </tr> </tbody> </table>				名称	単位	29年度	30年度	31年度	ア 会議開催数	回	0	3	5 (見込)	イ				(見込)	ウ				(見込)									
	名称	単位	29年度	30年度	31年度																														
	ア 会議開催数	回	0	3	5 (見込)																														
イ				(見込)																															
ウ				(見込)																															
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>31年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ア 問題点</td> <td>件</td> <td>0</td> <td>3</td> <td>5 (見込)</td> </tr> <tr> <td>イ</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(見込)</td> </tr> <tr> <td>ウ</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(見込)</td> </tr> </tbody> </table>				名称	単位	29年度	30年度	31年度	ア 問題点	件	0	3	5 (見込)	イ				(見込)	ウ				(見込)										
名称	単位	29年度	30年度	31年度																															
ア 問題点	件	0	3	5 (見込)																															
イ				(見込)																															
ウ				(見込)																															
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>31年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ア 共有された情報数</td> <td>件</td> <td>目標 実績</td> <td>10 0</td> <td>10 3</td> </tr> <tr> <td>イ</td> <td></td> <td>目標 実績</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ウ</td> <td></td> <td>目標 実績</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>エ</td> <td></td> <td>目標 実績</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>オ</td> <td></td> <td>目標 実績</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				名称	単位	29年度	30年度	31年度	ア 共有された情報数	件	目標 実績	10 0	10 3	イ		目標 実績			ウ		目標 実績			エ		目標 実績			オ		目標 実績		
名称	単位	29年度	30年度	31年度																															
ア 共有された情報数	件	目標 実績	10 0	10 3																															
イ		目標 実績																																	
ウ		目標 実績																																	
エ		目標 実績																																	
オ		目標 実績																																	

(2) 総事業費の推移

事業費	財源内訳(千円)		29年度 (決算値)	30年度 (当初予算)	30年度 (決算値)	31年度 (当初予算)	32年度 (計画)	33年度 (計画)
	経費	国・県支出金、地方債等						
		受益者負担等						
		一般財源						
		合計(A)	0	0	0	0	0	
		(内臨時・嘱託職員人件費)						
		正職員人件費[按分](B)						
	トータルコスト(A)+(B)	0	0	0	0	0		

事務事業評価表(事業実施年度:平成30年度)

(3) 事務事業の環境変化・住民意見等

① 事務事業を開始したきっかけは何ですか?いつ頃どんな経緯で開始されましたか?	② 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化していますか?	③ 事務事業に対して関係者からどんな意見や要望が寄せられていますか?(誰からの意見か明記)
開始した時期は不明だが、多様化している環境問題に対応するため設置されたものである。	特になし。	特になし。

(4) 昨年度の評価結果の取り組み状況調べ

昨年度の事務事業評価結果		30年度の取り組み状況と今後の方針	
事業の方向性	平成30年度の取り組み概要及び期待される効果	実施状況	実施できなかった理由と今後の方針
<input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 目的の見直し <input type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 事務事業終了 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持・継続		<input type="checkbox"/> 記述どおり実施できた (コメント必要ありません) <input type="checkbox"/> 一部実施できた(理由→) <input type="checkbox"/> 実施できなかった(理由→)	

2 評価(SEE)及び全体総括の部*原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

(1) 評価

	評価の理由
目的妥当性評価 ① 上位施策への貢献度は大きいですか?※総合計画を参照してください <input checked="" type="checkbox"/> 貢献度大きい(理由→) <input type="checkbox"/> 貢献度ふつう(理由→) <input type="checkbox"/> 貢献度小さい(理由→)	良好な住環境を作る上で、粕屋地区の情報交換は必要不可欠であるため。
② 税金を使って達成する目的(対象と意図)ですか? (事業の目的は、総合計画の町の役割や基本方針に合っていますか?) <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である(理由→) <input type="checkbox"/> 妥当性が低い(理由→)	情報共有化による職員の問題意識の高揚が良好な住環境の形成につながり、妥当である。
有効性評価 ③ 成果がこれ以上向上する余地(可能性)はありますか? <input type="checkbox"/> 成果向上余地がある(理由→) <input checked="" type="checkbox"/> 成果向上余地がない(理由→)	適宜に会議が開催されているため。
④ 廃止・休止した場合、成果への影響はありますか? <input checked="" type="checkbox"/> 影響あり(理由→) <input type="checkbox"/> 影響なし(理由→)	共通の課題として協議が必要である。
効率性評価 ⑤ 現状の成果を落とさずにコスト(予算+事務従事時間)を削減する新たな方法はありますか?(広域連携や民間委託等の導入など) <input checked="" type="checkbox"/> ある(具体的な内容→) <input type="checkbox"/> ない(理由→)	予算計上なし。

(2) 30年度を振り返って(全体総括・反省点)

平成30年度は、魚滓処理に係る再生利用業指定の件、災害廃棄物処理計画の件、消費税増税予定に伴うごみ袋手数料の件を協議した。広域で情報交換し、生活環境問題解決を協議する会議開催は意義がある。

3 今後の方向性(31年度以降の計画と32年度予算への反映)(PLAN)

(1) 今後の事業の方向性(複数選択可)	(2) 平成31年度以降に取り組む内容と期待される効果
<input type="checkbox"/> 廃止・休止(理由→) <input type="checkbox"/> 目的の見直し(内容→) <input type="checkbox"/> 有効性改善(成果向上)内容→ <input type="checkbox"/> 効率性改善(コスト削減)内容→ <input type="checkbox"/> 事業終了 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持・継続	